

観点別学習状況評価問題

《解答》

第10単元 分数のたし算とひき算①

問題番号	配点	解 答(許容)	評価規準	つまずきと指導の手だて
①	20 (各5)	① ア 10 イ 12 ② ウ 2 エ 24	知技 等しい大きさの分数の つくり方を理解している。	分母と分子に同じ数をかけても、 同じ数でわっても、分数の大きさは 変わらないことを確実に理解させ る。
②	20 (各5)	① $\frac{10}{15}$, $\frac{12}{15}$ ② $\frac{6}{8}$, $\frac{5}{8}$ ③ $\frac{20}{36}$, $\frac{33}{36}$ ④ $\frac{15}{30}$, $\frac{25}{30}$, $\frac{21}{30}$	知技 通分のしかたを理解し ている。	通分するときの分母は、それぞ れの分母の公倍数(最小公倍数)に することを確認する。
③	20 (各5)	① $\frac{3}{5}$ ② $\frac{1}{4}$ ③ $\frac{4}{5}$ ④ $\frac{3}{7}$	知技 約分のしかたを理解し ている。	既約分数にしていない児童には、 約分するときは、分母と分子をで きるだけ小さくするように指示す る。
④	40 (各5)	① $\frac{16}{21}$ ② $1\frac{11}{9}$ ($1\frac{2}{9}$) ③ $1\frac{11}{12}$ ($\frac{23}{12}$) ④ $\frac{1}{15}$ ⑤ $1\frac{7}{30}$ ($\frac{37}{30}$) ⑥ $\frac{7}{12}$ ⑦ $\frac{23}{20}$ ($1\frac{3}{20}$, 1.15) ⑧ $\frac{1}{30}$	知技 異分母分数や、分数と 小数の加減計算ができる。	分母を通分して、同じ分母の分数 になおすと加減計算ができること を確認し、答えが出たら約分でき ないかどうかチェックするように 助言する。 また、分数と小数の加減計算では、 分数を小数になおせる場合は限ら れていることを理解させ、小数を 分数になおして計算するほうが確 実であることをとらえさせる。

第10単元 分数のたし算とひき算②

問題番号	解 答	評価規準	つまずきと指導の手だて
①	① エ ② ア ③ ウ	思判表 等しい大きさの分数 のつくり方を、面積図を 使って説明している。	面積図と対応させながら、分母と 分子に同じ数をかけても、同じ数 でわっても分数の大きさは変わら ないことを確認させる。
②	① くみさん ② ゆうきさん	思判表 異分母分数の加法の 計算のしかた(通分)を、 説明している。	通分、約分の意味を、式と対応さ せながらしっかり理解させる。

▶ 思考力・判断力・
表現力の評価

評価	A	B	C
正答数	5問以上	4～3問	2問以下

▶ 主体的に学習に
取り組む態度の
評価

評価	A	B	C
選択内容 記述内容	3項目とも意欲的で あり、感想とさらに 学習したいことの2 つの観点で書かれて いる。	3項目ともおおむね 意欲的であり、感想 とさらに学習したい ことのどちらかの観 点で書かれている。	どの項目も消極的で あり、感想やさらに 学習したいことが書 かれていない。